

# 賑わいある美しい農山漁村づくり推進事業（継続）

【52（68）百万円】

## 対策のポイント

都市と農山漁村の共生・対流の国民的な運動の活発化並びに全国ベース及び各地域ベースの企業との連携の強化等により、自立的・持続的な活動の展開を促進し、運動の更なる展開として、実際の人々の動きにつながる実効的な運動を目指します。

（都市と農山漁村の共生・対流とは）

- ・ 都市と農山漁村の間で、「人、もの、情報」の行き来を活発にする取組です。
- ・ 骨太の方針2002において「都市と農山漁村を双方で行き交うライフスタイル（デュアルライフ）の実現に向け、共生・対流を推進する」と位置付けられ、関係副大臣による「都市と農山漁村の共生・対流に関するプロジェクトチーム」の下、関係省が一体となって推進しているものです。
- ・ 都市と農山漁村の共生・対流の取組みを国民的な運動として展開することを目的として、民間主導により組織された「オーライ！ニッポン会議」と連携し、共生・対流の取組みを積極的に推進しています。

## 政策目標

都市農村交流施設の年間宿泊者数を5年間で110万人拡大  
770万人（16年度） → 880万人（21年度）

### <内容>

#### 1. 国民運動を効率化するためのマネジメントの実施

- ① オーライ！ニッポンの国民活動に賛同する各分野の有識者・民間企業・関係団体等から成る実行委員会の設置
- ② 企業との連携の強化等による自立的・持続的な活動の展開に向けた推進方針の検討
- ③ 運動全体を効率化するためのマネジメントの実施

#### 2. 実際の人々の行動につなげるオーライ！ニッポン商品の開発・提供の促進

- ① 旅行事業者、交通事業者等からなる商品開発研究会の設置
- ② 商品開発に向けたプラットフォーム機能（商品開発シーズ等の共有化）の形成
- ③ オーライ！ニッポン商品の実証調査の実施、調査結果の共有化

#### 3. 実際の人々の行動につなげる効果的な活動展開

- ① 地方、民間等の活力と意欲を活用した実効的な取組の拡大に向けたコーディネート活動等
- ② 民間表彰との連携によるオーライ！ニッポン表彰の国民各層への浸透強化、関連表彰の実施

### <事業実施主体等>

1. 事業実施主体 民間団体
2. 補助率 定額
3. 事業実施期間 平成20年度～平成24年度

担当：農村振興局都市農村交流課

小浮、中山（03-3502-0030（直））